

難聴と補聴器の手島恵子



聞こえないと伝えることの大切さ

聞こえていないことは自分から伝えない限り相手には伝わらないため、聞き取れなかった時は夫へはつきりと伝えてみた。

夫は「普通に日常会話で返事をしているのだから聞こえている」と思い込んでいたことに私は驚き、お互いの認識の違いに気づかされたのでした。

それから我が家では1000円ショップの筆談ボードを自宅に3個用意し活用中で、外出時にも夫が必ず持ち歩くようになりました。



実はここまで互いが歩み寄り、協力体制を築けるようになるまでにはなんと10年間の「きこえバトル」があったのでした。



YY文字起こしアプリと出会って劇的な変化が起きました



↑アイコンダウンロード



YY文字起こしは無料で使えるシンプルなアプリでこのアプリを使うようになってから世界が広まりました。会話がリアルタイムで文字化されるので静かなところでは筆談でなくても十分会話を楽しめるのです。

ただしこのアプリも賑やかな所ではあちこちの音を拾ってしまい理解不能になる時もあります。そんな時に親しい友がいると筆談へルプしてもらっただけで会話に加わる事もできます。助けてくれる友情も心に沁みます。

映画のお楽しみを再発見

邦画でも日本語字幕付きで上映する映画館がありました。実施劇場や対応作品の確認が必要です。



字幕メガネを無料で貸し出す所も横浜ブルゲ13やTOHOシネマズ、川崎の映画館などで見つけました。

聞こえ相談室

新横浜駅の近くの横浜ラポールは聞こえや補聴器が合わない問題などの相談にも乗ってくれます。聴覚障害者

情報提供施設でもあり簡単な聞こえの相談からイベントもいろいろ開催されています。

私は7月に横浜ラポールシアターで字幕付き音楽劇を楽しんできました。

9月には字幕付きの落語も予約しました。今からワクワクです。

私は、わずかに聞こえる左耳だけに補聴器を付けています。そして今年、身体障害者手帳を交付されました。

病院の難聴外来の医師には、内耳手術が必要レベルと言われていましたが

めげない・引きこもらない・諦めない・挑戦するが私のモットーの私です。

以前から参加していたサークル、カーブスやえがおカフェは続いています。

先日、ドクターに「少し聞こえが良くなった気がする」というと「聴力検査結果は変わっていませんか？補聴器を着けていて、脳が活性化してよく分かるようになったのでしよう」と言われました。やった！

聞こえの対策はすぐには解決しません。

うまくいったりだめだったり、試行錯誤を繰り返してだんだん自分も周りも理解してくれるようになります。諦めないぞー



ひわ通信

16号

2026年8月組

発行 手島恵子

今年11年目に入るカーブスと朝カルチャーの深堀りエッセイが
私の今のパワーポイントです。
今日は明日昨日になるんだ
忘れよう
恵子
皆様の健康とご多幸を祈ります。

